

教材作成事例の紹介

アンケート調査の際に回答いただいた、日本語ボランティア育成のための教材を独自に開発している自治体及び国際交流協会の教材をご紹介します。

自治体

- 東広島市役所 (文化庁委託事業)
- 豊田市



国際交流協会

- 公益財団法人愛知県国際交流協会 (文化庁委託事業)
- 公益財団法人横浜市国際交流協会
- 一般財団法人磐田国際交流協会 (文化庁委託事業)
- 公益財団法人神戸国際協力交流センター (文化庁委託事業)

自治体

1 東広島市役所



教材名：わたしが知りたい せいかつ漢字

概要：

学習者が知りたい漢字の読み方、意味など、生活で使用できる漢字を増やすための教材。漢字の成り立ち、部首名、書き順など、漢字についての基礎的な知識を初めに紹介。テーマを時間、交通、買い物、病気、学校、住まい、災害に分け、テーマごとに3から6の漢字を設定。全部で40単元。絵や写真などの意味の推測を促すものを多用し、練習問題を作成。語彙表付き。

- ・ 総ページ数：本体175ページ(400字換算で152ページ)
- ・ 語彙表：やさしい日本語、英語、中国語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語訳付き、72ページ(英単語数:1,692語)

発行者：公益財団法人東広島市教育文化振興事業団

ダウンロード：文化庁日本語教育コンテンツ共有システム

<http://www.nihongo-ews.jp/>

「わたしが知りたい生活漢字」で検索

発行年月日：平成27年3月

2 豊田市



教材名：名古屋大学とよた日本語学習支援システム

概要：

学習者が教室で日本語パートナーと話す際のテーマやトピックを提示する内容となっており、学習者は教室で話したい内容を事前にテキストに書き込むこともできる。テーマは休日の過ごし方、出身地の紹介、買い物、これからしたいことなど、47に及び、ポルトガル語、スペイン語、中国語（簡草字・繁体字）、英語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語の9言語で提供されている。その一部がダウンロード可能で、その他はお問い合わせにて対応。

・各資料のページ数：8または9ページ

日本語によるコミュニケーション能力を把握することを目的とした「対象者判定テスト」、「レベル判定テスト」の資料も公開されており、問題の一部や判定方法を確認することができる。また平成21年2～3月に実施された「外国人求職者のための緊急日本語講座」で使用した教材、オリエンテーションの資料も閲覧可能となっており、外国人の就労支援の一環となっている。

ダウンロード：<http://www.toyota-j.com/shiryoku.php>

発行年月日：平成23年

国際交流協会

3 公益財団法人愛知県国際交流協会



教材名：「使える」日本語を学ぶ！～行動・体験型の教室活動をつくらう～

概要：

地域における日本語教室の背景や理念を説明した上で、文化庁委託事業「平成26年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」の委託を受けて実施された「地域日本語教育プログラム研修」の実践過程をまとめている。

地域の日本語教室で「行動・体験型教室」を行う際の参考としてもらうため、「電車で出かける」、「薬を買う」、「地震に備える」等の9つの生活上のテーマを設定し、活動内容、活動方法、活動案、実際の活動の様子や手順を具体的に示すとともに、活動のふりかえりを通して得られた「プログラム研修」の成果や気づきを座談会形式で掲載している。

・総ページ数：96ページ

平成27年、平成28年ともに協会主催の「地域日本語教育プログラム研修」の参加者が自身でまとめた『「使える」日本語を学ぶ！活動事例集』を発表しており、地域を巻き込んだ日常生活で「使える」日本語学習の在り方を提唱している。

・総ページ数：88ページ（平成27年）、98ページ（平成28年）

ダウンロード：http://www2.aia.pref.aichi.jp/resource/jj/2News/manual_all.pdf

発行年月日：平成26年

4 公益財団法人横浜市国際交流協会



教材名：YOKE日本語教室教材例集(改訂版)

概要：

入門初級レベルの教材が中心。テキストの型や語彙習得にとどまらず、支援者やクラスメイトと人間関係を築くことを主要な目的としている。また、横浜市の生活、行政情報を多く盛り込んだ身近な教材となるよう作成されている。

・総ページ数：199ページ

本冊「ワークシート」および別冊「ことばのリスト集」は、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ロシア語の10言語で提供されている。

また、別冊「ことばのリスト集」では、職業、趣味、疑問詞などのテーマ別にイラストを多用して単語リストを提供している。

ダウンロード：<https://www.yokeweb.com/nihongokyoza>

発行年月日：平成26年3月

5 一般財団法人磐田国際交流協会



教材名：磐田地域日本語教室 対話活動のための教材「にほんごでおしゃべりしよう！」

概要：

文化庁委託事業「平成24年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」の教材として作成された。生活上の課題を、「生活情報」、「交友・余暇」、「地域社会」、「子ども」という4つの項目に分け、全40テーマの中からそれぞれの項目に見合ったテーマを選択し、教室での活動に展開させることのできる内容となっている。

・総ページ数：178ページ

ダウンロード：http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha/h24_nihongo_program_a/pdf/a_35.pdf

発行年月日：平成25年3月

6

公益財団法人神戸国際協力交流センター



教材名：神戸の生活「やさしい日本語」生活情報教材

概要：

文化庁の「平成27年度『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」の教材として作成された。日常生活、在留資格、くらしの手続きといった生活・行政情報を分かりやすく伝えるために、「やさしい日本語」で記載されている。

・総ページ数：245ページ

ダウンロード：<http://www.kicc.jp/kicc/common/pdf/kobenoseikatsu.pdf>

発行年月日：平成28年2月

教材名：にほん語 教材「こうべを楽しもう」(改訂版)

概要：

「平成19年度地域日本語教育支援事業」の教材として作成された「こうべを楽しもう」の改訂版で、神戸に住む「生活者としての外国人」が安全安心、快適な日常生活を送るために必要な情報を得ながら、楽しく日本語の読み書き、会話を学習できるような、地域に根差した教材である。ベトナム語、ポルトガル語、スペイン語、韓国語、中国語、英語の6カ国語に対応している。

・総ページ数：119ページ

ダウンロード：http://www.kicc.jp/kicc/common/pdf/k_enjoy.pdf

発行年月日：平成26年3月



国の取り組み

日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について (報告)

平成25年2月18日にとりまとめが行われた「日本語教育の推進に向けた基本的な考え方と論点の整理について (報告)」文化審議会国語文化会日本語教育小委員会課題整理に関するワーキンググループの論点整理では、日本語教育の推進に当たっての11の論点を示されている。

- | | | |
|-----------------------|------|-------------------------|
| (1) 日本語教育の推進体制について | 論点1 | 日本語教育に関する政策のビジョンについて |
| (2) 日本語教育の内容および方法について | 論点2 | 日本語教育の効果的・効率的な推進体制について |
| | 論点3 | 日本語教育の標準や日本語能力の判定基準について |
| | 論点4 | カリキュラム案等の活用について |
| (3) 日本語教育に携わる人材について | 論点5 | 日本語教育の資格について |
| | 論点6 | 日本語教員の養成・研修について |
| | 論点7 | 日本語教育のボランティアについて |
| (4) 日本語教育に関する調査研究について | 論点8 | 日本語教育に関する調査研究の体制について |
| (5) その他 | 論点9 | 総合的な視点からの検討について |
| | 論点10 | 外国人の児童生徒等に対する日本語教育について |
| | 論点11 | 国外における日本語教育について |

日本語教育ボランティアの育成及びスキルアップに係る事例集

平成 30 年 3 月発行 登録番号 (29) 66

編集・発行 東京都生活文化局都民生活部地域活動推進課

東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号

電話 03-5320-7738 (ダイヤルイン)

印刷 株式会社 上野印刷所

東京都江東区亀戸五丁目 42 番 15 号

